地域は自らの手で守る！
安心して暮らせる自分たちのまち

市内には、全地区に自主防災会が組織され、地域特性に合った防災活動に取り組んでいます。ここでは、令和元年度に「自主防災活動推進地区」として、田原中部校区コミュニティ協議会と堀切地区コミュニティ協議会が取り組んだ活動をご紹介します。▼防災対策課☎23-3548

田原中部校区コミュニティ協議会

【人口・世帯】…令和2年3月末現在
6633名・2741世帯

◆概要

田原中部校区は田原中心市街地に位置し、城下町の風情を今なお色濃く残す地域です。3町内会と1自治会で構成され、11の自主防災会があります。

◆取り組みテーマ

今までの防災活動を見直し、災害に備えよう

◆主な取り組み内容

①一時避難場所の見直し
②防災台帳の整備・修正
③耐震診断ローラー再作戦
④避難所開設・運営訓練
⑤避難所運営ゲーム

◆取り組み成果

避難所運営ゲームでは、カードを使って避難所運営の疑似体験を行いました。災害時にはさまざまな被災者ニーズが発生するため迅速な対応が必要となることを学びました。

避難所開設・運営訓練には、役員約100名が参加し、避難場所の区割り、投光機の点灯、物資の受入・配給訓練などを体験するなかで、避難所運営の大変さと役割分担の重要性を学びました。

●避難所運営ゲームの様子

◆今後の目標

避難所開設・運営訓練や運営ゲームを今後も継続実施していき、失敗と成功を繰り返しつつ人材育成を行い、地域防災の実践力を自分たちの手で高めていきたいと考えています。

堀切地区コミュニティ協議会

【人口・世帯】…令和2年3月末現在
1779名・562世帯

◆概要

堀切地区は太平洋に接した本市の南西に位置し、堀切・小塩津の2自治会で構成されています。平成30年度、津波避難マウンド（ほりきり広場）が完成しました。

◆取り組みテーマ

津波対策で安心・安全な地区づくり

◆主な取り組み内容

①備蓄品、消火栓器具箱の点検
②地震・津波避難訓練
③伊良湖岬小学校防災学習参加
④起震車体験
⑤避難所開設・運営訓練
⑥防災台帳の更新

◆取り組み成果

避難訓練後、ほりきり広場の避難設備などの説明、実演を行いました。避難所開設・運営訓練には267名が参加しました。地震・津波発生時に、渥美運動公園へ避難することを想定し、避難者名簿の作成をした後、応急救護所開設訓練でトリアージの対応方法を展示しました。

また、炊き出し訓練では地区の女性部の他、小中学生なども参加し、性別年齢関係なく地区全体で協力して行うなど一体感ある訓練が行われました。

●炊き出し訓練の様子

◆今後の目標

毎年行う地区防災訓練2回のうち、1回は避難所開設運営訓練をからめた複合的な訓練を実施し、小中学生にも役割を与え、訓練への参加を呼び掛けていきたいと考えています。

地震・津波は、いつ・どんなときに起こるかわかりません。今後も訓練を継続し、住民の意識向上を図り安心・安全な地区づくりを目指していきます。